



# 横浜さかえ内科通信

## アレルギー免疫療法について

ダニアレルギー性鼻炎やスギ花粉症の治療法のひとつに、アレルギー免疫療法があります。アレルギー免疫療法は、アレルギーの原因である「アレルギー」を少量から投与することで、体を慣らし、症状を和らげる治療法です。これまで、アレルゲン免疫療法は皮下に注射する「皮下免疫療法」だけで、痛みを伴い、頻回の通院が必要でした。研究が進み、舌の下に治療薬を保持して、飲み込む「舌下免疫療法」が登場しました。舌下免疫療法は痛みもなく、頻回の通院もなく、ご自宅で行えます。

## アレルギー免疫療法の適応

アレルゲン免疫療法はダニおよびスギ花粉にアレルギーのある5歳以上のすべての方が基本的には適応です。しかし、舌の下に唾液をためられない、副作用を伝えられない、重症喘息などアレルギーが強い、妊娠中、スギ花粉ではスギ花粉飛散期などでは投与開始を控えます。スギ花粉症の舌下免疫療法はスギの飛散していない6〜12月に治療を開始します。

## 舌下免疫療法の方法

舌下錠を1分間保持した後に飲み込みます。その後、5分間はうがい・飲食を控えてください。服用する前

後2時間は激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けてください。主な副作用は口内炎やのどの痒みなどです。極めてまれですが、アナフィラキシー（蕁麻疹、腹痛、嘔吐、息苦しさ、血圧低下）といった重篤な副作用もあります。

## アレルギー免疫療法の心構え

①アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法。②完全に症状がおさえられない場合でも、症状を和らげ、薬の使用量を減らすことも期待できる。③毎日の服用が必要。④アレルギーを投与することから局所や全身のアレルギー反応

## 最後に

がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が発現するおそれがある。⑤定期受診が必要。⑥治療期間は3〜5年を推奨。  
最近、スギ花粉舌下錠が長期処方可能となりました。舌下液とは違い常温保存が可能で、効果が強く、また舌下液は将来販売停止が決定しており、現在は舌下錠をお勧めしております。また、大学等でスギ花粉舌下錠・ダニ舌下錠の併用について研究中です。

**横浜さかえ内科**

診療時間 月火水木金土日祝

9:00~13:00 ●●●●●/●○/

15:00~19:00 ●●●●●/●○/

受付開始・終了は15分前 ○土曜日は9:00~14:00

JR本郷台駅徒歩3分

栄区小菅ケ谷1丁目15-2 長嶋本郷台マンション2F

TEL.045-897-5515